

やる気発生装置

京都先端科学大学附属中学校高等学校

こちら京都先端科学大学附属中学校高等学校には、今年5月の説明会に参加しているのですが、とある先生のご尽力と学校のご厚意により、しばらく機会がなかった校内の様子と授業の見学を改めてさせて頂ける運びとなりました。秋晴れの大変いいお天気の日でした。当然のごとく自転車にまたがって、行って参りました。

高野周辺から学校まで、自転車でゆっくり行って30分くらいです。接続にもよりますが、たぶんバスより早いですね。やはり生徒さんの多くも自転車通学をしているんでしょう。校門をくぐって、OBにして日本野球の草創期を支えたエース・沢村栄治氏の像の前を通過して坂を下りると、おびただしい数の自転車が並んでいました。

20年以上前、京都学園高校の時代から何度もお邪魔させてもらっているのですが、校舎は1つ1つ新しくなっています。生徒さんのアート作品が多数展示されたホールに、整然とブースが並ぶ自習室。中でも新しいのが食堂と売店のある棟です。今回は時間の都合上、食堂でランチというわけにはいきませんでした。販売されているパンにお弁当を見るだけでもかなりのボリュームを感じました。さらに、通常授業が行われている教室を見学させてもらいます。特進アドバンス系の教室が集中的に配置されている棟があって、そちらの授業を重点的に案内してくださいました。高校2年生の数学の授業を覗いてみると、空間ベクトルの外積、教科書ではあまり扱われていないような高度なことも伝授されています。改めて感じたのは、校内の設備がどんどんグレードアップしているのに、令和になったあたりからなぜか校内見学や授業見学の機会がほとんどなくなってしまったんですね。コロナとかの事情もあったことと思いますが、せっかくこれだけの中身があるのに普通にもったいないというのが率直な感想です。僕のほうでも積極的に働きかけて、学校の様子をどんどん見ていこうという思いを新たにしました。

最後に、校門前の通りを渡って向かい側の北グラウンドへ。ここでは体育をしていましたが、肅然とした座学の授業風景とは一転、大歓声をあげながらフットサルのような競技に熱中する女子生徒さんたちの姿がありました。やはり学校の日常風景を見ているとテンション上がるなと、広大なグラウンドを歩きながら感じたことです。



ひさしぶりの学校見学にテンションが上がります。自転車が並ぶ通路の向かい側には、生徒さんや先生方みんなで作られた六角形のアート作品がずらりと展示されています。

当面の教室予定

12/5(木)~12/6(金)

★早朝学習会あります★

7:00~8:10

16:00~22:00

12/7(土)

16:00~22:00

12/8(日)

10:00~12:00

※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。

※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。

明日12/6(金)のテスト

学校/学年	教科
工学院 1	数I/英コI
紫野 2	数II B2/地理
堀川 1	数A/化学基礎
鴨沂 2	生物/古典
鴨沂 3	英コIII/日本史
北稜 1	国語/公共
北稜 3	数C/論表